

住みたい町 ながよ

長与町
移住応援
BOOK

移住者インタビュー

気持ちを
落ち着かせて
子育てできる町



ここが知りたい

長与

Question

自然×都市機能＝ちょうどいい！

住民の約90%が

「住みやすい」と

答えたまち

*1

長与町は山に囲まれた盆地や丘陵地に市街地が広がり、中心部を長与川が流れ大村湾に注ぐ豊かな自然に恵まれています。一方長崎市に隣接し交通利便性が高いこと、子育てや教育環境が充実していることから「暮らしやすいまち」として発展してきました。

子育て支援の充実や県内トップクラスの学力^{*2}などを背景に、近年、特に20代～40代の子育て世代の移住者に人気です。

コンパクトな町の中に利便性が高い都市機能を有

し、83・8%の方がこれからも「住み続けたい」と答えました。

*1 長与町総合計画策定に向けた町民アンケート調査結果より

*2 全国学力・学習状況調査(全国学力テスト)より



あなたのふるさと



2

3

4

5

今も、そしてこれからも

長与町の自然の豊かさ、人の心の温かさ、静かで落ち着いた環境が整っていること、これらはこれまで先人の努力により大切にしてきたことです。ほんの少し車を走らせれば、バーベキューや牡蠣焼きを楽しめる場所があり、新鮮な食べ物が手に入ること。長与町ではお金では測れない心の充足感を得ることができます。

子どもから大人になり、就職、結婚、子育てとライフステージが変わると、物の見方が変化することがあります。子どものころは、「遊ぶところがなくてつまらない」と思っていても、大人になると「静かで落ち着いた環境だな」と感じるようになります。「勉強ばかりで覚えていない」ということも、「勉強に専念できる環境が整っていた」と考えることができます。

長与町の朝は小学生の元気な挨拶が響きます。そばには子どもたちを温かく見守る地域の方の姿。どこからか漂ってくる金木犀の香り…。はつらうとした中に穏やかな気持ちになります。

「ふるさと」と聞くと何を思い出しますか。初夏には近くの川でホタルを見たり、少し夜更かしして流星群を眺めたり、冬にはこたつに入つて山になつたみかんを食べたり…。ふるさとを思うと子どもの頃の記憶が蘇ります。

① 大村湾に広がる朝焼け。豊かな自然を感じられます。

② 穏やかな大村湾を眺めながら、バーベキュー、デイキャンプ、磯遊び、流星群の観測ができる潮井崎公園。

③ 長与町の特産品といえば、まずはみかん。農産物直売所が3か所あり、採れたての農・水産物やバリエーション豊富な加工品などが並びます。

④ 長与町内にはJRの駅が4つあり、春には桜と菜の花と鉄道の共演を楽しめます。

⑤ 約8,000人が参加する「町民体育祭」では、綱引きや玉入れなど白熱した戦いが繰り広げられ、老若男女問わず大いに盛り上がります。

人の温かさを感じるまち

麺也オールウェイズ

高木 隆太郎さん

家族みんなで楽しめるお店を目指しています。お子さんからお年寄りまで食べられる、あつさりしていながらコクがあるラーメン作りにこだわっています。醤油や豚肉、野菜などは県産品を使っています。

子どもの頃から長与町に住んでいますが、長与町はとても住みやすい町です。JRや交通の便もよく、自然豊かで静かだと思います。

店員も長与の人が多いですが、地元愛の強い人が多いです。面接のときに「長与川を見ながら働けるなんてー」という方もいました。学生時代は、自転車で堂崎や琴ノ尾岳に遊びに行きました。川まつりは毎年の楽しみでした。長与町の良さといえば…当たり前のものなので改めて考えると難しいですが、進学やラーメンの修行で県外に出ていましたが、帰つてくる度に人の温かさを感じています。まさにふるさとであり、あつたかい人づ

きあいができる町だと思います。子どもの頃は親だけでなく、近所のおじちゃんにも怒られましたしね。ずっと住んでいる町だから、みんな愛着があるでしょう。両親も近くに住んでおり、子育てなど協力してもらっています。

休日は勉強のため東京や福岡など食べ歩きをしますが、自宅近くの公園で子どもたちと遊ぶことも楽しみの一つです。琴ノ尾岳や、大村湾沿いのオーシャンビューの眺めも良いですね。

長与町にお店を構えた時から今まで、地元の人が多く応援してくれています。長与町に店舗を構えたのも地元に恩返しをしたいと思ったからです。長与に人を呼びたい。これからもラーメンを通して町を盛り上げていきます。夢はニューヨークで行列ができる店を出すことです。

食べ終わった後に「ごちそうさま」を言ってくれる人が多い。そんなところでも人の温かさを感じます。



完成まで丸2日かけたスープと自家製麺で作ったこだわりのラーメン

高木 隆太郎さん

1979年長与町生まれ
現在、県内に4店舗を構えるラーメン店、株式会社麺也オールウェイズの代表取締役を務めている。



Q 通勤しやすいですか？

町内にはJR長崎本線の駅が4つあり、長与駅から長崎駅まで約16分と通勤や通学にとても便利です。また、長崎市内向けのバスも充実している他、有料道路のICが2つあります。そのこともあり通勤・通学者の半数以上が長与町外に通勤・通学しています。

長与町への交通アクセス

長崎市から:長崎駅 ⇄ 長与駅 JRで約16分
諫早市から:諫早駅 ⇄ 長与駅 JRで約28分
福岡市から:博多駅 ⇄ 長与駅 JRで約2時間40分



Q 婚活できますか？

婚活イベントやセミナー等を開催して、結婚したい気持ちを応援しています！詳しくはお問い合わせください。

岡政策企画課

Q 日常の買物は困りませんか？

町内にある大型スーパーは品揃えが豊富で、また農産物直売所では地元の新鮮な農・水産物などが並びます。その他、家電量販店、ホームセンター、ドラッグストア、コンビニ、飲食店などさまざまな店舗があります。隣接の長崎市、時津町も近く買物には困りません。

Q 医療機関は充実していますか？

町の面積は28.73km²とコンパクトながら、病院・診療所が38か所、歯科診療所が18か所あり医療機関も充実しています。

また、介護関連施設も77か所あるほか、長与町から約5km圏内には大学病院や総合病院も多く立地し、安心して暮らすことができます。

Q 教育は充実していますか？

幼児教育から大学まで揃った文教の町として、学園都市のまちづくりを進めています。

全国学力・学習状況調査では、小・中学校ともに全国平均を上回り県内トップクラスの学力です。また独自に「ながよ検定」を行い、基礎学力の更なる向上に努めています。

【教育機関等】保育所・認定こども園:10、幼稚園:2、小学校:5、中学校:3、高等学校:1、高等技術専門校:1、大学:1



「ながさき移住コンシェルジュ」の岩永龍介さんに
お話を伺いました。

気持ちを落ち着かせて 子育てできる

Q ながさき移住コンシェルジュとは？

A 移住を希望される方へのアドバイスや地域に溶け込むお手伝いをします。県より委嘱された個人

や団体が各地で活動しています。

Q お一人とも県外出身ですが、長与町にお店を構えたのはなぜですか？

A 元々、祖母が長与町に住んでいたことが大きかったです。西海市大瀬戸町に工場を構えていましたが、2003年からまなび野に販売店を構えており「長与のハム屋さん」というイメージがあつたこともあり、工場移転の際、長与町に来たのは自然な流れでした。町の方にはとても温かく受け入れていただけたと思います。

Q 長与に住んでみてどう感じましたか？

A ほどよい自然があり、交通の便がわりやすい良いこと、がやがやしていないところが子育てによい町だと感じました。町の方が優しく親切で、悩みがあつたら相談に乗っていただいています。また、治安が良く落ち着いていてホッとできる場所でもあります。都会は便利で、若い時は派手なものや刺

激を求めて、30代～40代になると気持ちを落ちかせたいと思うのではないでしょか。

Q お子さんにはどのように育つてほしいですか？

A 様々な経験をしたり、見たりしながら成長してほしいですが、大人になつたとき「生まれ育つたふるさとは、とてもいい町だったな。」と思うてもらいたいです。

Q 休日はどのように過ごしていますか？

A 近くの公園で子どもと遊びます。鉄棒したりボーリ遊びをしたり。子どもは何もない広場でも創造力を働かせて全力で遊んでいます。長与町はこれからも子どもが住みやすい町であつてほしいです。

Q 将来の夢は？

A これからも地元の町のハム屋さんとして、細く長く続けていければと思います。町の人が誇れる店になることが夢です。

Q 移住を検討されている方にメッセージを！

A 長与町はとても住みやすい町です。自然があるし、子育てもしやすい。町全体がゆつたりしているので、気持ちを落ち着かせて子育てができると思います。

ながさき移住コンシェルジュ
ながさき雪の浦手造りハム

岩永龍介さん・みづほさん



ドイツ国際コンテスト「IFFA(イーファ)」で金賞を受賞したハム・ソーセージが並ぶ



ながさき雪の浦手造りハム

県内産の豚やドイツ産のスペイス・スマーキチップを使用。ドイツの伝統製法でじっくり仕上げた無添加、低添加のハム・ソーセージを製造・販売している。

Information

長崎県での

仕事探しを本気で支援！

●ながさき移住サポートセンター

移住サポートの中で最も力を入れているのが就職・転職支援です。
専任の担当者が就職・転職までをサポートします。

●ながさき県内就職応援サイト「Nなび」

県内企業の求人やイベント・セミナーの情報をメールやアプリでお知らせします。
就職活動をサポートする保護者の皆さんも登録できます。

Nなびの
お問い合わせ

長崎県総合就業支援センター
長崎県長崎市川口町13-1
☎095-842-5424

長与町の最新情報は！

長与町ホームページのほか、
SNS(Facebook、Twitter、LINE)
でお知らせしています。

長与町 SNS



移住のご相談は

●ながさき移住サポートセンター

・長崎本部(長崎県庁内)

長崎県長崎市尾上町3-1
☎095-894-3581
月曜日～金曜日 9時～17時(祝祭日、12/29～1/3を除く)

・東京窓口(東京交通会館8階)

東京都千代田区有楽町2-10-1ふるさと回帰支援センター内
☎080-7735-3852
火曜日～日曜日 10時～18時(祝祭日、8/11～16、12/27～1/5を除く)

●長与町役場 政策企画課(役場3階)

〒851-2185長崎県西彼杵郡長与町嬉里郷659-1
☎095-801-5661
月曜日～金曜日 8時45分～17時30分(祝祭日、12/29～1/3を除く)

長崎市・長与町・時津町 移住相談会 in 福岡

「長崎広域連携中枢都市圏」の取組で、1市2町合同の移住相談会を開催しています。

働くのにちょうどいい！住むのにちょうどいい！長崎市・長与町・時津町であなたにとってちょうどいい暮らしを探してみませんか。

開催日等、詳しくは長与町HPをご覧ください。

長与町

あるある

- ・みかんの季節になると、みかんいらんよね？と聞かれる。(みかんを持っていることを前提に聞かれる)
- ・町民体育祭がやたら盛り上がる。
- ・ソフトボール大会も盛り上がる。
- ・県外の人には「長与ってどこ？」と聞かれる。

Nagayo
Town
移住応援
BOOK



長与町 政策企画課